

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 令和4年9月」

令和4年9月13日（火）午後2時00分豊明市教育委員会9月定例会は、豊明市役所新館3階教育委員会室に招集された。

1 応招委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	伏 屋 一 幸	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	久 留 島 夕 紀	委 員	：	青 木 睦
委 員	：	井 戸 貴 子			

2 不応招委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	伏 屋 一 幸	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	久 留 島 夕 紀	委 員	：	青 木 睦
委 員	：	井 戸 貴 子			

4 欠席委員は次のとおりである。

な し

5 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	：	藤 井 和 久	学 校 支 援 室 長	：	小 崎 真
学 校 教 育 課 長	：	高 木 安 司	生 涯 学 習 課 長	：	深 草 広 治
図 書 館 長	：	水 野 美 樹			

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（係長）石 川 拓 也、事務局（主事補）加 藤 瑠 那 子

本会事件は、次のとおりである。

報告

（1）教育委員会後援申請について

その他

（1）令和4年度豊明市教育委員会学校・フレンドひまわり訪問について

（2）令和4年度10月運動会・体育大会について

（3）さわやかDAYについて

開会宣言 午後2時00分、9月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 8月定例会（8月16日分）の会議録について、承認する旨確認。

教育長 それでは、私から先回の教育委員会後の行事などの報告をいたします。はじめに、8月25日から9月定例月議会が開催されており、初日に任期満了を迎えられた久留島夕紀委員の後任として南寿樹氏の教育委員任命議案が全会一致で承認されましたので皆様にお知らせいたします。先月の定例教育委員会でも述べさせていただきましたが、久留島委員におかれましては、8年間教育委員として本市の教育に情熱を注いでいただきました。改めてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

次に日にちをさかのぼりまして、8月20日の土曜日に、豊明市家庭教育推進市民大会が開催され、市内中学生の少年の主張の発表が行われました。各校2人ずつで計6人の生徒がそれぞれ自己の観点からウクライナ問題、障害者の生きる権利、あいさつの大切さ、ヘルプマークなどについて様々な情報を整理し発表していました。私の方から若干のコメントをしましたが、真剣な顔でコメントに聞き入ってくれた姿は発表同様立派な態度で大変感心しました。リハーサルの際には相当緊張している様子でしたが、発表本番ではしっかりとした口調で発表することができていました。生徒達にとって非常にいい経験になったと思います。

次に、8月24日には文化会館においてイングリッシュキャンプが行われました。今年は申し込みが多く、小学生48人、中学生18人が参加し、楽しく英会話を学んだと聞いています。一昨年中止、昨年はオンラインのみの活動ということで、今年は実際に集まって実施できたことにより、参加者が増えたのではと分析しています。

次に、8月26日には愛知地区教育委員会連絡協議会実務研修会が東郷町で開催されました。委員の皆様にも出席をいただきありがとうございました。愛知教育大学の梅田教授によるICT活用に関する講義でしたが、教育委員の皆様だけでなく、実際に授業に関わる先生方も参加した実務型の研修で、効果的だったと思いました。

最後に先週の土日10日、11日にはナガバノイシモチソウと大狭間湿地の公開があり、多くの方々に見学いただきました。参加者数につきましては、ナガバノイシモチソウ自生地130人、大狭間湿地207人でした。大阪や神奈川からの見学者もあり、滞在時間も1時間を超える人が多くいたようです。

私からの報告は以上です。今の報告につきまして、ご意見・ご質問等がありますか。

委員 愛知地区教育委員会連絡協議会実務研修会には、先生方は何人参加されましたか。

教育長 正確な人数は把握していませんが、11校には各学校の割り当てをお知らせしています。東郷町によると4市町で300人の参加があったそうです。その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)

議事の経過

教育長 それでは議事に入ります。報告(1)「教育委員会後援申請について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長(資料第1号に沿って説明を行う。)

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、報告は以上となりますので、その他に移ります。その他(1)「令和4年度豊明市教育委員会学校・フレンドひまわり訪問について」説明をお願いします。

学校教育課長 (その他資料①に沿って説明を行う。)

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きましてその他(2)「令和4年度10月運動会・体育大会について」説明をお願いします。

学校教育課長 （その他資料②に沿って説明を行う。）

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）では、続きましてその他（３）「さわやかDAYについて」説明をお願いします。

学校支援室長 （その他資料③に沿って説明を行う。）

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）では、次回の教育委員会の日程についてお願いします。

学校教育課長 （１０月２０日（木）午後１時３０分から１０月定例教育委員会を、１１月１０日（木）午後１時３０分から１１月定例教育委員会を開催する旨提出。）

教育長 その他にございますか。

委員 ９月８日にオンラインで、市町村教育長・教育委員研究協議会に参加しました。まず、いじめ対策・不登校支援についてです。不登校に関しては、豊明市でもそうですが、全国的に居場所が大切であるということでした。いじめ対策については、早期発見が大切であるということ、ある市では、毎週アンケートを取っているそうです。項目には生活習慣に関することに加えて、嫌なことを言われた、聞いたなどがあり、アンケートを重いものとして捉えず、何かあったらすぐに発信できるようにしているそうです。それを月に１回、家庭に持ち帰り、アンケートを見ながら親子で話し合うそうです。大変ではという声も上がっていましたが、日記のような感じで実施しているため、先生から負担の声は上がっていないそうです。各市町村で、小学校１年生に力を入れているところと、中学校１年生に力を入れているところがありました。年長の子どもが、小学校に体験に行く回数を増やし、連携プログラムを行うことで、その市は３年生までの不登校が０になったそうです。中１ギャップ対策に力を入れているところでは、小学生と中学生が一緒にできるプログラムを考えるようにしているそうです。コミュニティスクールについては、豊明市以外は、全校取り入れていました。全小中学校にコミュニティスクールを設けているところもあれば、中学校区に共同本部を置いているところもありました。中学校と小学校を合わせることにより、不登校対策にもつながっているそうです。学校支援ボランティアの登録も行っていて、地域の人が登録し、ボランティアが必要な時にコーディネーターから運営協議会に伝え、ボランティアに参加してもらっているそうです。そのほかに、昔からの方法で関わっていくという地域もありました。新しいことをしなければいけない雰囲気、構えずぎているという声もありました。

教育長 住民が手助けをしている形ですが、運営を一緒にしている市町村はありましたか。

委員 双方向に接点を持っているところはありませんでした。ギブアンドテイクと思うよりは、最初はお願ひするところから始め、次第に住民の方から声を上げてくれると思うので、構えなくてもいいのではという声がありました。

教育長 住民が人事に介入できるようにするべきだという声もありますが、まずは、住民が行事などに気軽に参加できるようになることが大切だと思います。

委員 人事に関して住民から質問があった時に、回答に納得できているため、住民の人事介入に関する声は上がっていないそうです。

教育長 条例で、運営委員会の委員には研修を受けさせなければならないとなっているため、他の市町村がどのように行っているのか知りたいです。その他にございますか。(なし)

閉会宣言 午後２時３０分、９月定例教育委員会の閉会を宣言。